医療法人社団　中津胃腸病院　広報誌

銀杏（いちょう）

2016年11月発行
第38号
ご自由にお持ち帰りください

特集　地域包括ケア病床増床しました
緩和ケア病棟開設２年が経ちました

公開講座
「医療者と仏教者の対話」

リレー・フォー・ライフ
院内花火大会

インフルエンザにご用心！

基本理念

『安心して気持ちよくかかれる病院』

基本方針

1. 消化器病を中心に、診断から治療まで迅速に、一貫性を持った最先端の医療を行う。
2. 「全ての医療は患者さまの為に」という気持ちを忘れず、説明・接遇・医療行為は親切安全を旨とする。
3. 地域医療の向上に貢献すべく、自らの研鑽を怠らず、学術活動や情報発信の努力精進を続ける。
4. 地域の期待に応えるため、救急・検診・予防医療・教育でも、能力の限り積極的に対応する。
5. 病診連携を円滑に保ち、受診・転院・セカンドオピニオンにも、最大限の便宜を図る。

特集

地域包括ケア病床増床しました

平成26年4月より厚生労働省の指針により、急性期医療と亜急性期医療を充実させる目的として、地域包括ケア病床が新設されました。当院では急性期治療後のリハビリ・在宅復帰に向けた医療や支援を行うために、平成26年10月1日より地域包括ケア病床20床でスタート致しました。今回9月1日より19床増床して計39床となりました。

地域包括ケア病床とは

この病床は在宅復帰に向けた準備を整える病床になります。本来であれば一般病床で治療を行い、症状が安定したら退院していただくこととなっていますが、在宅に復帰するのがまだ少し不安な方や、退院後の自宅での生活を見据えたサービスの提供の準備期間を必要とする方など、安心して在宅に復帰できるように当院のスタッフが協力し退院支援を行っていく病床になります。

また、要介護者を自宅等でケアしている家族の精神的疲労を軽減するため、一時的にケアの代替を行うレスパイト入院も受け入れております。

地域包括ケア病床Q&A

Q1 どのような場合に地域包括ケア病床に入院できるの？

A1 入院できる対象の患者さまは、在宅に復帰予定の患者さまが中心となります。在宅の中には介護施設等も含まれております。

Q2 地域包括ケア病床でリハビリはできるの？

A2 もちろんリハビリが必要な患者さまは積極的にリハビリができます。当院では専従の理学療法士がいますので積極的にリハビリをすることができます。

Q3 入院費はどうなるの？

A3 地域包括ケア病床に入院もしくは転棟された場合、入院費の計算方法が一般入院とは少し異なります。『地域包括ケア病棟入院料1』を算定しますので、入院料は定額となります。平成28年4月の診療報酬改定により手術・麻酔が出来高方式で請求となりますが、それ以外の診療行為費用のほとんどが入院料に含まれることとなります。現在入院患者さまには『限度額認定証』の交付が受けられますので、所得によって窓口支払い金額が異なりますので詳しくは当院スタッフまでお尋ねください。

緩和ケア病棟
開設2年が経ちました

別府小倉間で初めて開設された当院の緩和ケア病棟も稼働から２年が経ちました。この地域で安心してがんの終末期の治療が受けられるよう、患者さまが尊厳を持ってその人らしい生活を送ることができるように、様々なスタッフがサポートさせていただきます。

緩和ケアとは

緩和ケアとは、病気や治療によって生じる痛みや息苦しさなどの症状、悩み、不安などを和らげ、その人らしく穏やかな生活を送れるように、様々なスタッフが協力して行うケアです。患者さまの意思を尊重するとともに、患者さまとご家族の方への援助も行います。患者さまが尊厳を持って有意義に過ごせるように患者さまとご家族とともに考え、支えていく医療です。

病室は個室と２人部屋があります。

ご家族が休憩できる家族控室もご用意しています。

ラウンジからは八面山が見えます。憩いの場、交流の場にもなっています。

緩和ケアQ&A

Q1 入院中、がんの治療はしますか？

A1 緩和ケア病棟は、がんと闘う場所ではありません。しかし、ご本人の苦痛症状を取る治療は積極的に致します。

Q2 体調がよい時は外泊や外出もできますか？

A2 もちろんできます。介護タクシーを頼むこともできますし、車いすを積み込める車も用意していますので、体調を見ながらリハビリを兼ねて一緒に出かけることもできます。

Q3 入院中に思い出を作りたいのですが？

A3 ご家族とともに誕生日をお祝いする方や、娘さんのウェディングドレス姿を病室でご覧になった患者さまもいらっしゃいます。可能な限りスタッフがお手伝いしますのでご相談ください。

医療者と仏教者の対話
-いのちを見つめ、いのちに寄り添う-

平成 28 年 10 月 1 日(土)
13：00～17：00
中津・長久寺にて

公開講座「医療者と仏教者の対話」に参加して

深野 昌宏

現代の医療にとって死は敗北であり、医療に従事する人は死に対峙することが苦手である。一方、仏教は今や葬式仏教と揶揄され、仏教者は死者の供養は得意だが、生きている人と対話することが少なくなってしまった。医療者と仏教者は対話できるのか？協働することは出来るのか？この重いテーマの研究に取り組んでいる龍谷大学の早島教授が日本全国で公開講座を開催していて、今回は 10 月 1 日に中津市福島の長久寺で開催された。医療者と仏教者が協働できる可能性が最も大きい領域が緩和ケアである。当日は、500 人を超える参加者があり、中津では一番広い長久寺の本堂が立錐の余地もないほどの大入りとなった。そんな熱気の中、私と緩和ケア病棟の野間師長が緩和ケアに携わる医療者の立場で講演とシンポジウムに参加した。仏教者の立場で参加された方と興味深い対話をすることが出来、医療はもっと宗教を含めた多職種との協働が必要であると強い認識を得た有意義な 1 日となった。

自分らしくを支え寄り添う「ケアのこころ」

野間 清子

緩和ケア病棟が開設されて 2 年が経ちました。多くの患者さまとの出会いがありました。一般病棟では難しかったその人らしい時間の流れが緩和ケア病棟にはあります。昨今、チーム医療として全人的に関わりを大切にする事で身体の苦痛は少しずつ軽減されてきましたが、死を目の前にした患者さまの心に奥深い苦悩があり、その苦悩に寄り添う事で希望を保ち続けられるのではないかと思います。

重みある生と重みある死、その繋がりを思う時に私たち医療者だけではなく、宗教的ケアの関わりが救いのあるケアに繋がるのではないかと思います。「如何にその生老病死のいのちを生き抜くか」とは仏教の教えです。死に直面した時に患者さまは孤独を感じますが、限られた命を最期まで支え続ける使命が私たちにはあります。今回の公開講座で仏教者と緩和ケアに携わる医療者が共に対話する事が出来た事は本当に良かったと思います。

茶話会開催しました

緩和ケア病棟での催しです。看護師がたてたお茶を飲みながら患者さま・ご家族とゆったりとした時間を過ごしました。

当院での緩和ケアにおけるリハビリテーションの働き

緩和ケアを受けている患者さまの多くが痛みや苦痛（つらさ）を抱えています。その中で「リハビリをしましょう」と言われても、そんな状態ではないし、そんな気分にもなれないという患者さまの言葉をよく耳にします。当然、私も痛みやきつさがある時に体を動かしたくありません。リハビリと聞くと運動・体を動かすというイメージがありますが、それだけではない新たなイメージをもっていただけたらいいなと思います。

当院では、緩和ケア対象者におけるリハビリの提供として、痛みの緩和・リラクセーション効果を目的としたオイルマッサージを実施しております。その他、動作時の痛みやきつさの軽減を図るべく環境調整や動作指導なども行います。もちろん「歩きたい、自分でトイレに行きたい、家に帰りたい」といった患者さまの要望に応えるべく、他職種とも連携を図り目標に向け取り組んでいます。また、患者さまの趣味を生かした活動としてカラオケや手芸作品の制作も行ってきました。実際に患者さまやご家族さまから「リハビリを楽しみにしている、気分が晴れる、リハビリをして元気になれた、笑顔が見られた」といった嬉しいお言葉も多く頂けました。これからも患者さまの要望に沿ったリハビリテーションの提供ができるよう、チーム一丸となって問題に取り組むなど日々奮闘していきます。

リハビリテーション部　理学療法士　嶋津 宏美

リレー・フォー・ライフジャパン大分 2016.10.8～10.9

がん患者や家族、その支援者たちが 24 時間交代で夜通し歩き続けることにより、「がん征圧」への願いや「がん」に対する理解、そして絆を深めあうチャリティイベントであるリレー・フォー・ライフ。今年はリレー・フォー・ライフ日本開催 10 周年の年であり、大分では９回目の開催を迎え、当院は“チームいちょう”として７回目の参加となりました。

10 月８日（土）10 時 30 分より大分スポーツ公園大芝生広場にて開催されました。夕方から雨が降り、気温も下がったため心配されましたが、雨の中笑顔でタスキをつなぐ姿が見られました。翌朝には雨は上がり、お昼前には青空となりました。９日（日）11 時に無事ゴールしました。今回の大会はあいにくの天気ではありましたが、24 時間タスキをつなぐことができました。

今後もこの地域でがんと向き合い、がん患者や家族の支えとなれる病院を目指したいと思います。

院内花火大会

2016.8.27

今年も恒例の花火大会を行いました。
吹奏楽団によるコンサートが開催され、患者さまもロビーに集まり、一緒に歌って楽しい時間を過ごされました。
たくさんの手持ち花火を手に嬉しそうな顔が見られました。
駐車場から真上に上がる打ち上げ花火も迫力があり、患者さま、ご家族とともに夏の夜を満喫しました。

インフルエンザ予防接種のお知らせ

平成 28 年 11 月 3 日（木）より
インフルエンザ予防接種の受付を開始いたします

対象者	中学生以上（小学生以下の方は小児科での接種をおすすめします）
予約開始日	平成 28 年 11 月 1 日（火）
接種期間	平成 28 年 11 月 3 日（木）～ ワクチンがなくなり次第終了となります 上記期間内の木曜日・金曜日の午後のみ（14：00～17：00） 【診察と一緒であれば午前中もできます】
金額	3,240 円（ 1 回目：3,240 円　2 回目：2,160 円 ）

※大分県内にお住まいの 65 歳以上の方や 60～64 歳で身体障害者手帳 1 級相当の方（心臓・腎臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルス）は接種費用を公費負担で受けることができます。接種期間や公費負担適用など市町村によって異なりますのでお気軽に受付窓口までお問い合わせください。

※県外にお住まいの 65 歳以上の方は依頼書等の書類があれば払い戻しが受けられます。詳しくはお住まいの市町村の予防接種担当窓口にご相談ください。

インフルエンザにご用心!

インフルエンザウイルスとは

インフルエンザを引き起こす原因となるウイルスは「インフルエンザウイルス」と呼ばれており、病原体の一種です。ウイルスの直径は約１万分の 1mm の大きさで、Ａ型、Ｂ型、Ｃ型に分けられています。

インフルエンザウイルスＡ型

毎年流行するインフルエンザのほとんどはＡ型ウイルスです。
インフルエンザウイルスのＡ型用のワクチンは毎年用意されていますが、インフルエンザに感染してしまうことがあります。理由としてＡ型ウイルスの主な感染の流れといわれる「鳥→豚→人間」ですが、Ａ型に対する抗体が作られても他の動物を媒体しているとウイルスがより強力に変化・進化してしまうからです。そのため症状が重症化するのはＡ型が多く、また一般的な流行の原因ともなっています。

インフルエンザウイルスＢ型

人から人へしか感染ルートがないのが特徴です。
Ｂ型ウイルスの新型も発生するケースはありますが、基本的にゆっくりと変化をしていくため一度感染するか予防接種を受けていると予防効果が一定期間続くと言われています。

インフルエンザウイルスＣ型

免疫を一度つけると一生継続するといわれているため、幼少期に感染すると大人になって感染する人はほとんどいないと言われています。

インフルエンザは季節性のものではなく、一定の条件をクリアすることで増殖することがわかってきました。インフルエンザウイルスはとても軽いため、空気中を浮遊していて、乾燥した時期になるとさらに軽くなり浮遊している時間も長くなってしまいます。そのため冬の乾燥した時期に流行することがとても多いです。浮遊しているウイルスは水分が抜けた状態ですが、吸い込んで（飛沫感染して）人の体内に入ると爆発的に増殖していき、インフルエンザとして発症します。

ワクチンとは

ウイルスに感染し感染症にかかった後、治ると体内ではそのウイルスに対する抵抗力（免疫）ができます。ウイルスの毒性を弱めたり、無毒化したものがワクチンで、ワクチンを接種すると、実際には病気にかからなくても、その病気にかかった時と同じように免疫ができます。

インフルエンザワクチンを接種する目的

インフルエンザワクチンを接種することにより、ウイルスによる感染を完全に抑えることはできませんが、ある程度の発症を予防したり、重症化をある程度抑えることができるとされています。（65 歳以上の健常な高齢者については、約 45%の発病を阻止し、約 80%の死亡を阻止する効果があったとされています。）
人から人への感染を予防するためにもインフルエンザワクチンを接種することが推奨されます。

外来担当医師一覧表

平成28年4月1日より

		月	火	水	木	金	土
午前	1診	安　部	安　部	安　部	安　部	安　部	是　木
	2診	深　野		深　野	深　野	深　野	深　野
	3診	滝　口	滝　口	本　田	滝　口	池　邉	滝　口
	4診		平　野	平　野	平　野	平　野	平　野
午後					松　本 【外　科】	久　保 【総合内科】	休　診
専門外来				本　田 【血液内科】 9:00～16:30	緩和ケア 外来 （予約制）	池　邉 【血液内科】 9:00～16:30	是　木 【甲状腺】 【糖尿病】 9:00～12:00

午前	受付　8：30～11：30 診察　9：00～12：00	午後	受付　13：30～17：00 診察　14：00～17：30

●急患は随時受け付けます。　●診察希望の医師につきましては、受付にてお伝え下さい。

患者さまの権利

- 病名・治療方針について、納得できるまで説明を受けることが出来ます。
- 治療方針について、セカンド・オピニオンを求めることが出来ます。
- 自分で担当医・治療方針を選ぶことが出来ます。
- プライバシーは最大限に尊重されます。

患者さまの義務

- わたしたちと力をあわせ、病気からの回復と健康維持に努める責任があります。
- 他の患者さまのご迷惑になる行為はご遠慮願います。

所在地のご案内

医療法人社団
中津胃腸病院

〒871－0162　大分県中津市大字永添510番地
TEL 0979-24-1632(代表)　FAX 0979-22-9800
ホームページ：　http://n-icho.or.jp